

県内の少年非行(令和8年5月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和8年は暫定値、令和7年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和8年5月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,265人で前年同期(983人)に比べて282人(28.7%)増加している。

不良行為少年は5,633人で、前年同期(5,797人)に比べて164人(2.8%)減少している。

区分		年別	令和8年	令和7年	増減	増減
			5月	5月	人員	率(%)
			末	末		
非 行 少 年	刑 法 犯	犯罪少年	565	453	112	24.7
		触法少年	501	370	131	35.4
		計	1,066	823	243	29.5
	特 別 法 犯	犯罪少年	105	70	35	50.0
		触法少年	40	45	-5	-11.1
		計	145	115	30	26.1
		ぐ犯少年	54	45	9	20.0
		合計	1,265	983	282	28.7
		不良行為少年	5,633	5,797	-164	-2.8

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和8年		令和7年		増減	増減
		5月	構成比(%)	5月	構成比(%)		
		末		末			
刑 法 犯 少 年		1,066	100	823	100	243	29.5
	凶悪犯	34	3.2	21	2.6	13	61.9
	粗暴犯	288	27.0	187	22.7	101	54.0
	窃盗犯	438	41.1	372	45.2	66	17.7
	知能犯	33	3.1	29	3.5	4	13.8
	風俗犯	51	4.8	56	6.8	-5	-8.9
	その他	222	20.8	158	19.2	64	40.5
	うち占離	28	2.6	27	3.3	1	3.7

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和8年		令和7年		増減	増減
		5月	構成比(%)	5月	構成比(%)		
		末		末			
総 数		1,066	100	823	100	243	29.5
未 就 学				1	0.1	-1	-100.0
小 学 生		285	26.7	209	25.4	76	36.4
中 学 生		362	34.0	275	33.4	87	31.6
高 校 生		223	20.9	200	24.3	23	11.5
そ の 他 学 生		34	3.2	24	2.9	10	41.7
有 職		100	9.4	74	9.0	26	35.1
無 職		62	5.8	40	4.9	22	55.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和8年		令和7年		増減	増減
		5月	構成比(%)	5月	構成比(%)		
		末		末			
総 数		371	100	313	100	58	18.5
万 引 き		228	61.5	184	58.8	44	23.9
オ ー ト バ イ 盗		35	9.4	31	9.9	4	12.9
自 転 車 盗		80	21.6	71	22.7	9	12.7
占 有 離 脱 物 横 領		28	7.5	27	8.6	1	3.7
刑法犯少年に占める率(%)		34.8	—	38.0	—	-3.2	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の20.8%を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の41.1%を占めている。
- 不良行為少年では、喫煙(3,403人)と深夜はいかい(1,335人)が全体の84.1%を占めている。